

No. 851

ダイコン野郎の合宿

—神奈川—

287

現代の若者は精神的支柱をもたないと批難が浴びせられる時、一方では質実剛健をモットウに可酷な肉体的修練の中で強さを養おうとする若者達がいる。

それは大学の応援団である。

ダイコン踊りで有名になった東京農業大学応援団。この春入学した新入生を迎えて、春季合宿が丹沢の山々を臨む広大な農大厚木農場で行なわれました。

葉隠論語にある『押忍』を合言葉にグラウンドで檜舞台に立つ姿を思い浮かべ彼等は今日も、若き情熱をハードトレーニングにぶつけているのです。

5月の世界

295

「大根一本200円、おれの日当200円」

「物価高いぞニヤロメ」

「公害でこんなに黒くなりました」

『安保と沖縄』の政治スローガンが消え、物価・公害を中心とした第41回メーデーが1日、全国的な日本晴れに恵まれて行なわれました。東京代々木公園の中央メーデー会場には、およそ54万人が参加し、それぞれの立場から生活の苦しみを訴えました。

メーデーで明けたゴールデンウィーク、3日、自動車業界は自己の力を誇示するかのように、富士スピードウェーで壮大なレースを開催、そこには『かっこよさ』と『ミスリル』を求めて若者が集まってきた。

規格化された社会に背を向ける若者、物価にも安保にも背を向ける若者、メーデー会場とレース会場との間に、余りにも大きな違いがあるようです。